

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

声のかけ橋

第75号

令和4年2月1日発行
豊後大野市議会

9人の議員が市政を問う

9

第10回議会報告会を開催

20

キラリひと言

24



豊後大野市成人式

令和3年第4回定例会

(会期 11月29日～12月21日)

11月29日から第4回定例会が開かれました。

今定例会では、15議案が上程され、慎重に審議を行い、それぞれ可決しました。

また、最終日には請願1件を趣旨採択しました。

12月7日と8日の2日間にわたり行われた一般質問には、9人の議員が登壇し、執行部と活発な論戦を展開しました。

(9～18ページ参照)

今定例会には、延べ21人の方々が傍聴に訪れました。

令和3年度一般会計補正予算(第8・9・10・11号)

7億1980万4千円

追加

《一般会計予算総額》

294億4609万7千円

補正予算の一部を紹介

道の駅等管理事業

3040万円追加

長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業運営に支障が生じているため、事業継続のために必要な経費を負担するもの。



道の駅原尻の滝

公衆衛生事業

356万4千円追加

三重原地域環境問題の臭気対策として「循環型自然消臭法」を試験的に導入し、養豚事業者への技術的援助を行うもの。

ふるさと応援寄附金事業

500万円追加

新型コロナウイルス感染拡大の影響下において新たな販売促進活動に対応したデジタル技術等を活用したウェブサイト等の作成、広告宣伝等を行う事業者に対し費用の一部を補助するもの。

子育て世帯等臨時特別支援事業

4億4223万5千円追加

新型コロナウイルス感染症の長期化により、影響を受けている子育て世帯を支援するため、10万円の現金一括給付を実施するもの。

豊後大野市関係人口交流拠点施設条例の制定

豊後大野市関係人口交流拠点施設を設置



豊後大野市関係人口交流拠点施設

地域の住民との交流を通じて豊後大野市と多様な形で関わる人々を創出し、拡大することにより地域の活性化を図る拠点として、豊後大野市関係人口交流拠点施設を設置するものです。

豊後大野市国民健康保険条例の一部改正

出産育児一時金の支給額を変更



健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額を「40万4千円」から「40万8千円」に改めるものです。

千歳テニスコートを廃止



千歳テニスコート

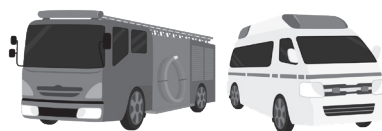
豊 後大野市千歳町の小中一貫教育校の校舎建設に伴い、千歳テニスコートを廃止するものです。

大分市と豊後大野市との間の消防指令業務に係る事務の委託

消防指令業務に係る事務の委託



地 方自治法第252条の14第1項の規定に基づき、消防指令業務に係る事務を大分市に委託して実施するものです。
(令和6年4月に開始予定)



調理機器を更新



重学校給食共同調理場で使用している調理機器が購入後20年を経過し、老朽化による性能低下がみられることから、学校給食の安定供給を図るため調理機器を購入するものです。

〔相手方〕

日本調理機株式会社 大分営業所
所長 今古賀 達生

〔契約金額〕 71,390,000 円

総務 常任委員会

委員会審査報告

主な議案の審査経過を報告します

産業建設 常任委員会

●豊後大野市関係人口交流拠点施設条例の制定について

地域住民との交流を通じて、豊後大野市と多様な形で関わる人々を創出し、及び拡大することにより、地域の活性化を図る拠点として施設を設置するものです。

この施設は5つの機能を持つ多機能型交流施設となり、今後指定管理の公募を行い、4月から指定管理者による管理・運営を行います。

問 指定管理料の金額と期間は、

答 債務負担行為では3年間で9千万円、年間3千万円で、国の地方創生推進交付金を2分の1充てることになっています。なお、期間は3年間をめぐりに考えています。



●豊後大野市国民健康保険税条例の一部改正について

令和2年12月に全世代型社会保障改革の方針について政府で閣議決定され、健康保険法等の改正が実施されています。

国民健康保険税において、未就学児童にかかる被保険者均等割額を2分の1に減額し、その減額相当額を公費で支援するための改正です。

問 軽減に係る市の負担は、

答 国が2分の1、県が4分の1、市の負担が4分の1です。

【付託議案の審査結果】

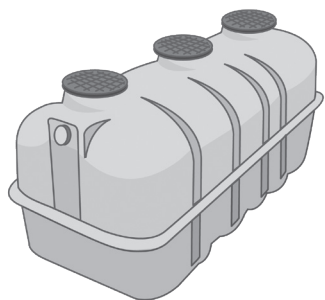
議案3件と請願1件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決、趣旨採択すべきとしました。

●令和3年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第2号)

歳出については、一般管理事業において公課費を7万1千円追加し、職員給与管理事業において給料を11万1千円、職員手当等を3万6千円、共済費を18万3千円それぞれ追加するものです。

歳入については、一般会計繰入金金を40万1千円追加するものです。

また、令和3年度から令和4年度の浄化槽保守管理委託業務に係る委託費について、債務負担行為限度額を2500万円に設定するものです。



●令和3年度豊後大野市農業集落排水特別会計補正予算(第2号)

歳出については、一般管理事業において公課費を330万円減額し、職員給与管理事業において職員手当等を11万8千円、共済費を1万2千円それぞれ減額するものです。

歳入については、一般会計繰入金を343万円減額するものです。

また、令和3年度から令和4年度の維持管理委託業務に係る委託費について、債務負担行為限度額を3800万円に設定するものです。

【付託議案の審査結果】

議案2件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

厚生文教 常任委員会

●豊後大野市国民健康保険条例の一部改正について

健康保険施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額を40万4千円から40万8千円に増額するものです。

加算額にあたる産科医療保障制度の掛け金1万6千円が1万2千円に減額となったことから、支給総額42万円を堅持するため、出産育児一時金を4千円増額することになりました。

問 今年の給付者数は。

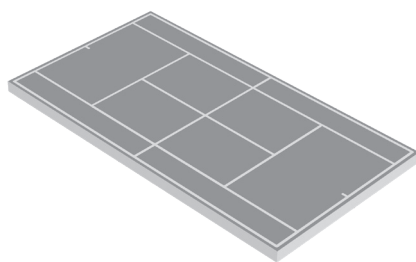
答 令和2年度は18人、令和3年度は11月末現在で12人に支給を行っています。

●豊後大野市体育施設条例の一部改正について

千歳町の小中一貫教育校の校舎建築に伴い、千歳テニスコートを廃止するものです。

問 このテニスコートの利用状況を見たときに、ある程度の必要性を感じるが、また新たな施設を設置する考えはあるか。

答 スポーツ施設整備に関する基本計画の中で、今後テニスコートのあり方については検討していきたいと考えています。



●財産の取得について

三重調理場の調理機器について、故障などの不具合が多くなったことから、給食の安定供給のため、この調理機器の更新をするものです。

問 ほかの老朽化した備品について、今後更新の計画はあるか。

答 三重調理場については中期財政計画において更新を考えています。



●令和3年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

国保税のシステム改修等により、歳入歳出予算にそれぞれ15万8千円を追加します。また、健康診査等委託業務を令和4年度に実施することから限度額4千万円で債務負担行為を設定します。

問 健康診査等委託業務はどこに委託するのか。

答 集団健診及び特定健診等は大分県支援センター、節目健診は市民病院、がん検診等は厚生連等に委託しています。

【付託議案の審査結果】

議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和3年第4回定例会)

※○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 除＝除斥 衛藤竜哉議員は議長職のため表決権はありません。

会 派 名		議決 年月日	議決 結果	市民クラブ				創生会				黎明会				政友会		緑政会		
件 名	議員名			穴見	嶺	吉藤	工藤	佐藤	赤峰	後藤	高野	田嶋	原田	春野	佐藤	沓掛	小野	首藤	川野	川野
		眞児	英治	里美	秀典	辰己	映洋	雅克	辰代	栄一	健蔵	慶司	昭生	義範	順一	正光	優治	辰徳		
豊後大野市国民健康保険税条例の一部改正について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊後大野市関係人口交流拠点施設条例の制定について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊後大野市国民健康保険条例の一部改正について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊後大野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊後大野市体育施設条例の一部改正について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
大分市と豊後大野市との間の消防指令業務に係る事務の委託について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の取得について		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市一般会計補正予算（第８号）		11月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市一般会計補正予算（第９号）		12月14日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算（第２号）		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市農業集落排水特別会計補正予算（第２号）		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第２号)		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和３年度豊後大野市一般会計補正予算（第１０号）		12月14日	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	
令和３年度豊後大野市一般会計補正予算（第１１号）		12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書に関する請願書		12月21日	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	

9人の議員が市政を問う

12月7日と8日に行われた一般質問には9人の議員が登壇し、都市計画の改定、県道池田大原線の全線改良工事、市民にやさしい窓口対応など21項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

※新型コロナウイルス感染症対策でアクリル板を設置して行いました。

一般質問

● 春野慶司（10 ページ）

- 10年後、20年後の人口減少を見越した市政運営について

● 川野優治（11 ページ）

- 都市計画の改定について
- スポーツツーリズムについて

● 工藤秀典（12 ページ）

- 県道池田大原線の全線改良工事について
- 商工業者の経営委譲や新規出店に対する助成について
- 関係人口からの意見や要望を聞く流れについて

● 原田健蔵（13 ページ）

- 水道事業について
- 「豊後大野市水道ビジョン」について
- 地域おこし協力隊について

● 吉藤里美（14 ページ）

- 安心して出産できる医療体制の整備について
- 本市における指定管理者制度について

● 佐藤昭生（15 ページ）

- 市役所の技術職員について
- 市道の維持管理体制について
- 本市と友好交流（姉妹）都市との関係について

● 穴見眞児（16 ページ）

- 地域の環境問題について
- スポーツ施設の整備計画について

● 高野辰代（17 ページ）

- 本市のゴミの現状について
- 市民にやさしい窓口対応について
- 通学路の安全について

● 後藤雅克（18 ページ）

- 新型コロナウイルス感染症による本市の財政への影響について
- 経済対策について



※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。

10年後、20年後の人口減少を見越した市政運営について

常に緊張感を持って市政運営を行う



はるのけいし
春野 慶司

黎明会

質

人口減少に見合った適正な職員数について伺う。2030年の本市の人口予測は2万9624人となっている。これに比例して職員数を減らすと、現在の492人から69人減の423人になる。一度に職員を減らすのは大変だが、毎年5人ずつ減らせば不可能ではないはずだが。

質

現在行っている行政サービスで、指定管理者への委託が可能と思われるものはあるか。

答 市長

現時点では、神楽会館と本定例会で設置条例を提案している緒方町の関係人口交流拠点施設の2施設については、指定管理者制度の導入が可能と考えている。それ以外に具体的な検討をしている施設はない。

答 市長

平成17年の合併時から16年間で240人削減している。今後も人口減少が進む状況を踏まえ、それに見合った適切な定員管理に努める。

質

現在無料で行っている住民サービスについて、近い将来に有料化を検討しているものがあるか。

答 市長

基本的には市民の皆さまから、税という形で公共サービスの費用を徴収し、サービスを行っていることになる。したがって、現在提供している住民サービスの有料化に向け、具体的な検討を行っているものは現時点ではない。

質

近い将来、市民税や固定資産税の税率改定は、経営的観点から必要と思うが、選択肢として排除していないか。

答 市長

市税の税率改定については、現在の国の動向や県内の状況を踏まえ、現時点において予定していないが、税率

の改定を選択肢として排除するものではなく、今後も引き続き、課税客体の適正な把握と収納率の向上に努める。



指定管理での委託を視野に入れる神楽会館



かわのゆうじ
川野 優 治

緑 政 会



歩道設置予定の国道 326 号

都市計画マスタープランの改定は

集約・連携型都市構造のまちづくりに取り組む

質

現在着手している三重町駅周辺の整備状況について伺う。

答 建設課長

現在、三重町駅周辺は都市再生整備計画事業として、道路や交流広場、駅前駐車場などの事業を計画している。まず道路整備については、三重町駅西側から上赤嶺神社までの間に新たな道路、駅前上赤嶺線の整備工事を行っており、令和4年度に完成予定である。今後は市原方面、市道市原線への接続に向け

て路線の検討を行っていく。

また三重町駅前からますの井前を通り、国道326号までの間を県道高市駅前線として、大分県が整備に着手している。市道三重駅前線も今後整備を行う計画である。

交流広場については令和3年度に工事着手しており、令和4年度以降に駐車場等の整備に着手していきたい。

質

都市計画道路となっている国道326号、ローソン赤嶺店から谷川原郵便局間の整備の進捗状況は。

答 建設課長

国道326号、ローソン赤嶺店から谷川原郵便局の間については、大分県が平成29年度に交通安全事業で小坂工区として整備に着手している。

現在の進捗状況については本年度も主に用

スポーツツーリズムは観光の活性化にも重要

施設整備とともに全庁的な検討を行っている

地買収を行っており、一部区間について工事

を実施、また令和4年度からは、用地買収が完了した箇所から歩道設置工事に順次着手する予定と聞いている。

質

スポーツ合宿に必要な不可欠な全天候型体育施設の整備について伺う。

答 社会教育課長

令和3年8月から実施設計に着手し、現在、施設規模や事業費について積算を行っている段階であり、今後一定の見通しがついたら中間報告をしたいと考えている。

県道池田大原線の全線改良工事について

早期着手に向け今後も引き続き要望する



市 民 ク ラ ブ
く どう ひで のり
工 藤 秀 典

質 合併以前から改良工事が進められてきたが、朝地町池田部分の完成には至っていない。地域振興や朝倉文夫記念館の活性化のためにも早急な対応を県に要望できないか。

答 建設課長
用地取得に加え、橋やトンネルが必要となり多大な事業費を要する。県からは「近年の公共事業を取り巻く状況や周辺道路環境を考慮し、1・5車線の道路整備を視野に入れ、管内の他の未改良箇所との優先度を考慮し、整備について検討を進める」との回答があった。

本市としても大野町から朝地町への連絡道路として、また朝倉文夫記念館の活用のためにも重要な路線であるため、早期着手に向け、今後も引き続き、大分県議会土木建築委員会及び大分県豊後大野土木事務所に要望していく。



県道池田大原線

商工業者の経営委譲や新規出店に対する助成について

支援策等を調査、研究していく

質 市内の商工業に携わる方の人口が著しく減っている状況だが、市としての対応策は。

答 商工観光課長

本市としては平成27年度に「創業支援等事業計画」を策定しており、令和6年度末までに創業希望者等に対して創業相談や専門家派

遣など、創業に役立つ情報を提供し、年間12件の創業を目指している。

また創業セミナーを開催したり、「小規模事業者経営改善資金利子補給補助金」などの経済的支援も準備している。

しかし市内の小規模事業者を取り巻く環境は、人口減少や大型店の出店等で大変厳しい状況にある。

このため引き続き市商工会や大分県、金融機関等と連携を図りながら、情報収集等により状況把握に努め、支援策を県内他市の補助制度などを参考に調査、研究していく。

その他の質問

・関係人口からの意見や要望を聞く流れについて



はら だ けん ぞう
原 田 健 蔵

黎明会

水道事業について

市営水道の普及拡大は経営面から非常に困難

質

平成30年度に千歳簡易水道事業、翌年度には清川、緒方、大野、犬飼の4簡易水道事業を水道事業に統合したが、その概要は。

答 産業建設統括理事

浄水施設が23カ所あり、それらを浄水処理方法別に分類すると、緩速ろ過方式が5カ所、膜ろ過方式が2カ所、急速ろ過方式が1カ所、塩素消毒のみの施設が15カ所となっている。水源については、河

質

川表流水が1カ所、井戸からの取水が31カ所、湧水が3カ所の計35カ所で、管路延長は計395キロメートルとなっている。

水道未普及地域への普及拡大対策は。

答 産業建設統括理事

令和2年度末の計画給水人口に対する市営水道の普及率は92・9%となっているが、その普及拡大は経営面から非常に困難な状況である。

なお、市営水道未普及地域への支援については、要綱に基づき、飲料用水施設の新設及び修繕に要する費用に補助金を交付している。



三重浄水場

質

統合後の給水実績と水需要予測結果の比較、決算状況と財政計画の比較について伺う。

答 上下水道課長

給水の状況、決算の状況ともに※水道事業経営戦略における計画と実績になるが、計画と比較して1日平均給水量は令和元年度と2年度、それぞれ22・1%、16・8%の増となっている。決算状況については、経常損益が令和元年度では5300万6千円、2年度は3080万6千円の赤字で、動力費や委託料経費及び減価償却費の増大が主な要因となっている。今後は財源となる起債の充当率を見直すなどして、計画に沿った事業ができるよう努める。

豊後大野市水道ビジョンについて

計画に沿った事業ができるよう努める

その他の質問
・ 地域おこし協力隊について

※水道事業経営戦略＝安心・安全なおいしい水を安定的に供給し続けていくために水道ビジョンを策定。これを基に平成29年度から令和8年度の10年間で計画期間として具体的な経営戦略を策定したもの。

市内で出産できる医療体制の整備を

産科の存続は困難



よし ふじ さと み
吉 藤 里 美

市 民 ク ラ ブ

質

令和3年10月10日をもって市内唯一の産婦人科医院の分娩が廃止になったと聞いている。当事者の皆さんやご家族にとって大きな不安であると思うが、市としてこの問題にどのように取り組んでいくのか。

答 生活福祉統括理事

今後の出生数の減少や産婦人科医師及び助産師の確保の状況を踏まえると、産科の存続は困難である。現在、市内の産婦人科医院において、通常どおり妊

質

市民病院で産科の復活を検討できないか。

答 病院事業管理者

分娩対応をする産婦人科の医療施設は、常勤の産婦人科医師を最



分娩直後の赤ちゃん

婦健診と産後健診、産後ケアを実施していた大きながら、分娩については市外の産婦人科を紹介していただいている。

低2〜3名必要としているが、その確保が困難である。仮にそろえることができて、多くの妊婦の方は、例えば大分市内の待遇が良くサービスが極めて充実している施設での出産が多いと思われる。

経営面や全体のバランスを考へても産婦人科の復活は難しい。

指定管理者制度の適正な実施を

最も適当と認める団体を選定している

質

指定管理委託料の算定基準について伺う。

答 財政課長

主に既存施設の過去の管理経費の実績等を参考に指定管理委託料を算定している。

質

大野町にあるサイクリングハブ施設は指定管理になって2年目だが、コロナ禍ということもあり提案された事業は行われていないと思う。その場合、指定管理委託料の見直しはされるのか。

答 財政課長

サイクリングハブの指定管理委託料の変更は、基本協定の中で「賃金水準や物価水準、消費税の変動によるもののみ」とされており、それ以外で変更事由はない。



さとう あきお
佐藤 昭生

黎明会

市役所の技術職員の現状について

技術職員の確保に努める

質

技術職員の養成・スキルアップと災害対応への予備調査はどのように行われているか。

答 総務企画統括理事

県やその外部団体が開催する研修に積極的に参加しており、本年度は建設課の土木技師職員が、大分県建設技術センターが開催する「若手技術者のための土木構造物設計」や「公共工事の監督・検査」、「橋梁点検のポイント」などに参加している。

市道の維持管理体制について

適切な維持管理に努める

質

草刈り、支障木の伐採、道路の補修、舗装の修繕、側溝の掃除等はどのように維持管理しているのか。

答 建設課長

路線数が多く、管理延長も長いため、地域の皆さまのご協力が不可欠であり、また除草作業等の作業時に道路施設の不具合や危険箇所の情報を連絡していただくことにより、事故を未然に防ぐことにつながっている。

要望については、担当職員が現地を調査し、路面の陥没、路肩の崩壊等の直接通行に支障があり、危険度の高い箇所から優先的に実施している。



東京都台東区で開催されたふるさとPRフェスタ

本市と友好交流（姉妹）都市との関係について

本市の活性化につながるような交流を推進していく

質

国内外を問わず、本市との友好交流都市がある。コロナ後の対応にならざるを得ないが、今後どのような交流を計画しているか。

答 まちづくり推進課長

海外3都市、国内1都市の計4都市あり、特に国内唯一である台東区とは、今後も連携して本市の活性化につながるような交流を進めていく。

地域の環境問題について

連携を図りながら臭気の軽減に取り組む



あな み しん じ
穴 見 眞 児

市 民 ク ラ ブ

10月1日には市担当者立会いの下、事業者と悪臭の改善に向けた対応の協議が行われ、自治区から悪臭の状況と改善についての申入れを行い、事業者からは今後の対応について説明がなされた。

質

今後の対応は。

答

産業建設統括理事

事業者の改善対策の動向を注視しながら、消臭技術などの情報提供等を行うとともに、今後の地域の状況を確認しながら、対策のサポートをしていきたい。

質

市は地域の中で臭いの問題が発生していることを把握しているか。

答

産業建設統括理事

臭いの問題については、令和3年7月下旬に清川町にある養豚業者の畜舎周辺の自治区から悪臭対策についての相談があった。

9月20日に当該自治区から、生活環境改善対策要望書が市に提出されたことから、その内容を事業者へ伝え、真摯に対応するよう申し入れた。



ダクトを設置して臭気軽減に取り組む養豚施設（清川町）

質

スポーツ施設整備の進捗状況と今後の取り組みは。

答

教育次長

「豊後大野市スポーツ施設の整備等に関する基本計画」の策定業務に着手し、スポーツツーリズムの拠点施設及び地域の特性に応じ

スポーツ施設の整備計画について

全天候型体育施設新築の実施設設計に着手した

質

スポーツツーリズムにおける複数課の連携は。

答

教育次長

商工観光課長を部会長に社会教育課、まちづくり推進課で作業部会を設置し取り組んでいる。今後は官民が連携、協働して取り組む「豊後大野市版スポーツコミッション」の設立に向け検討を進める。



たかの たつ よ
高 野 辰 代

創 生 会

市民にやさしい窓口対応について

手話は言語であると認識している

質

令和3年3月に「大分県手話言語条例」が制定され、県のホームページで手話普及動画や普段の生活での困りごと、指さしコミュニケーションボードなどが紹介された。窓口職員の手話研修の状況は、今後継続する。

答 生活福祉統括理事

聴覚障がい者への理解を深めるため、職員研修を令和元年度から毎年実施しており、今後も継続する。

質

イラストを用いて意思疎通を図る、指さしコミュニケーションボードの市役所版は作成しないのか。

答 生活福祉統括理事

ボードで表すことは困難であり、手話通訳者での対応を継続する。

質

窓口職員は口形の見える透明マスクを活用できないか。

答 生活福祉統括理事

口の動きを見ることがコミュニケーションをとっている方には状況に応じて透明マスクを着用する。

指差しコミュニケーションボード											
BANK 銀行 編											
新規	解約	振り込み	自動引き落とし								
入金	出金	通帳記入	両替								
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 百 千 万											
○ はい				✕ いいえ							
変更		紛失		相談							
住所	氏名	通帳	印鑑								
カード	投資 資産	融資・ローン	相続 年金								
手数料	お待ちください	保険証	免許証	本人確認							

指さしコミュニケーションボード（銀行編）

質

千葉県で下校中の小学生死傷事故が発生したが、本市の通学路の安全点検結果は。

答 学校教育課長

各学校から86の危険箇所の届け出があった。

質

危険箇所について責任を持つて確認作業してほしいが、その方法は。

通学路の安全について

多方面からの協力を求めながら進める

答 学校教育課長

関係機関と連携を取りながら状況を確認する。

質

地域での登下校の見守りについてはどうなっているのか。

答 学校教育課長

各学校におけるスクールガードやPTA組織、各地域ボランティアとも連携を強化し、地域と一体となった見守り活動を推進している。

今後も児童生徒の登下校における安全対策を多方面からの協力を求めながら進めていく。

その他の質問

・本市のゴミの現状について

新型コロナウイルス感染症による 本市の財政への影響は

影響は想定よりも少なかったと
認識している



ごとうまさかつ
後藤雅克

創 生 会

質

新型コロナウイルス感染症が各方面に影響を与えているが、本市の財政に与えた影響は、

答
市長

令和2年度の実績としては、固定資産税の猶予が14件で184万3400円、国民健康保険税の猶予が18件で64万7100円、市県民税等の猶予が12件で42万3000円となっている。そのほか、特別会計においても、介護保険料の減免が7件で63万6000円

などとなっており、各会計の財政運営に影響を及ぼすものはなかった。

令和3年度は市税の徴収猶予制度がないので、財政運営への影響は少ないものと見込んでいる。

しかしながら、今後新たな変異株の影響等により、感染状況が悪化し、今まで持ちこたえてきた経済がさらに落ち込むような事態となれば、本市の財政運営への影響も大きなものになると危惧している。

さらにコロナ禍において、感染防止のため住民の活動が制限されていたことから、病院の受診控えや介護などの相談控えもあったと考えられ、また地域福祉活動の自粛を余儀なくされ、介護予防等が十分に行えず、健康リスクが増加していることなども考えられる。

今後、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束に向かい、住民の活動が元に戻れば、これまで抑制された病院の受診や介護申請などが増加し、診療費や介護給付費が感染拡大以前より増加することも想定され、市の財政運営に影響を及ぼすことが考えられる。

そのため一般会計等の財政状況の推移についても注視していく必要があると認識しており、これからのウィズコロナの下での社会経済活動の再開と、次なる危機への備えとして、不断の行財政改革に取り組む。



コロナ禍で受診控えがあったと考えられる
豊後大野市民病院

その他の質問
・経済対策について

事業進捗状況調査を実施

令和3年10月20日に総務常任委員会、22日に厚生文教常任委員会、25日に産業建設常任委員会がそれぞれ所管する課の現年度の事業進捗状況調査を実施しました。

担当課より事業の進捗状況の説明を受けた後、各委員から事業の内容や予算に関する質疑や意見が出されました。

各委員会の調査事業は下記のとおりです。

事業進捗状況調査対象事業一覧表

	担当課	主な事業名
総務常任委員会	総務課	広報広聴事業
	財政課	財産管理事業
	税務課	賦課徴収事業
	まちづくり推進課	ふるさと応援寄附金事業ほか3事業
	消防本部	消防施設整備事業
厚生文教常任委員会	市民生活課	予防接種事業
	環境衛生課	葬斎場事業
	社会福祉課	社会福祉総務事業
	子育て支援課	放課後児童健全育成事業
	高齢者福祉課	在宅老人福祉事業
	学校教育課	小中学校ICT環境整備事業ほか1事業
	社会教育課	公民館管理運営事業ほか1事業
産業建設常任委員会	農業振興課	担い手支援事業ほか1事業
	農林整備課	椎茸生産支援対策事業ほか1事業
	商工観光課	商工業振興事業ほか1事業
	建設課	市道維持管理事業ほか1事業
	上下水道課	上水道特別会計



各委員会の様子



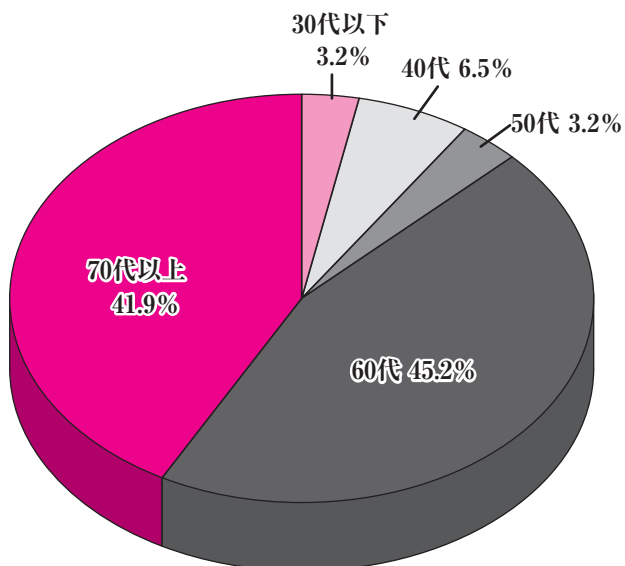
第10回議会報告会を市役所5階委員会室で開催しました。今回は第1部として9月定例会の審議内容など議会の活動を報告するとともに、第2部では「市政全般について」をテーマに質疑や意見交換が行われました。

今回市民の皆さまから頂いたご意見をもとに、今後の議会活動や市政の発展に活かしていきたいと考えています。

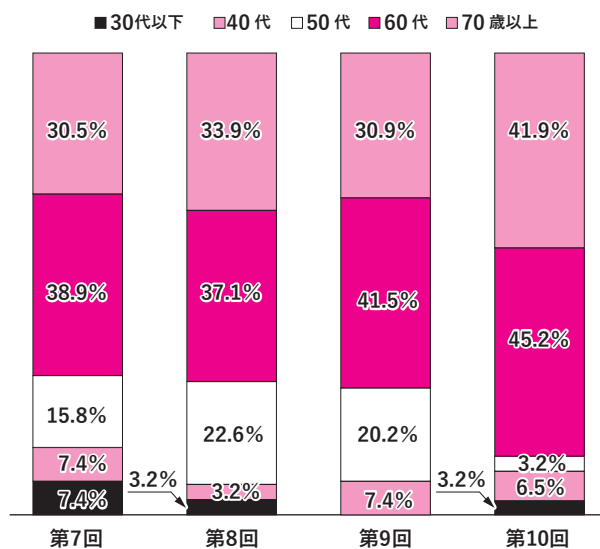
開催日時	開催場所	テーマ	人数
11月14日（日）午後2時～	市役所5階 委員会室	市政全般について	15人
11月17日（水）午後7時～			18人

アンケート集計結果

年代



年代別来場者数の推移



意見や質問

第10回議会報告会では、市民の皆さまから、多くの意見や質問をいただきました。

ここでは、いただいた意見などの主な内容をテーマごとに抜粋したものをお伝えします。

なお、いただいた意見や質問などは、今後執行部の見解等が必要なものは回答を求めるとともに、議会、議員活動に生かしていきます。

市政全般について

意見 三重町内の産婦人科が分娩を廃止したとのことだが、採算の問題はあるにせよ、産科医を探すなどして市民病院に産婦人科を設置していただけないか。

意見 マイノリティの方にとってトイレの問題というのは一番苦慮される部分だと聞く。パートナースhip制度ができたときに既存のトイレにマイノリティの方に配慮しているということ

が分かる表示ができないか。

意見 市はイターンやUターンを推進しているのなら、せつかく移住してきた人の子どもを近くの保育園や幼稚園に入園させることができるようなシステムづくり

ができないか。

意見 有害鳥獣による農作物被害はひどく、猟友会を通じて駆除するなど甘いことを言っている状況には

ない。議会も執行部も山間部は困難な状況にあるという認識を共有し、もっと強力な政策を打ち出してほしい。

意見 市は子育て支援に力を入れているが、まずは定住人口を増やさなければ意味がない。昔は親と子どもと孫が3世代同居していたので、集落の行事もこなせていたが、現在では集落の行事どころか草刈りすらできない状況になっている。

子育て支援をいうのであれば、若者をこちらに戻し、定住させるような施策をもっと強力に進めてほしい。

意見 中心部から離れた地域に住む80歳以上の高齢者は交通手段がないため、選挙の投票率が極端に低い。

昔は各小学校区にすべて投票所があったのでよかったが、現在は各支所まで足を運ばなければならなかったため行きづらくなった。コミュニティバスを利用するなどして、高齢者の投票率を上げる方法を考えてほしい。

意見 過疎化で自治委員のなり手が少なく、自治会の運営が成り立たなくなっているような地域がある。

その地域に住んでいないと自治委員になれないが、自治委員になれなくとも、それに代わる役を創設できないか検討してほしい。

アンケート

・議員の活動状況を多く知りたい。

・高齢化の問題点をピックアップして議員の皆さまも共に活動していただきたい。

・手話通訳をつけていただきありがとうございます。

・もっと市民の声を直接聞いてほしい。

・議会報告会で活躍の状況がよく分かります。より市民目線で対応をよろしく願います。



皆さまから出された質疑や意見の中で、執行部に送付することが必要と判断したものは、市長に提出しました。

豊後大野市自治会連合会理事会と意見交換



自治会連合会理事会の皆さま

10月20日に、豊後大野市自治会連合会理事会の皆さまと議会活性化委員会では意見交換会を行いました。

意見交換では、テーマを「議員定数と報酬等について」に設定し、議員活動の日数や内容、それに見合う議員定数や報酬額を中心に意見を交わしました。

ぶんど大野里の旅公社と意見交換



里の旅公社の皆さま

11月5日に、一般社団法人ぶんど大野里の旅公社の皆さまと産業建設常任委員会では意見交換会を行いました。

意見交換では、テーマを「豊後大野市におけるこれからの観光について」に設定し、活発な意見交換が行われました。今回皆さまから頂いたご意見は、今後の委員会活動の参考とさせていただきます。

県南5市市議会議長会を開催



研修会の様子

11月12日に豊後大野市役所にて令和3年度大分県南5市市議会議長会「議長研修会」が開催されました。

研修会では講演や意見交換会が行われ、各市の現状や課題などについて話し合われました。

インターネット中継を開始します

豊後大野市議会では、平成23年6月より本会議のケーブルテレビ中継を開始しました。今後も多くの市民の皆様が議会と市政に関心を持っていただける機会を増やすために、令和4年3月定例会よりインターネット中継を開始します。インターネットに接続しているスマートフォン、タブレット、パソコンなどから視聴できます。詳しくは豊後大野市議会ホームページをご覧ください。

(市議会のホームページのQRコード)



議会日誌

10月

- 5日(火) 議会広報編集特別委員会
- 8日(金) 議会広報編集特別委員会
- 13日(水) 議会広報編集特別委員会
- 15日(金) 議会活性化委員会
- 20日(水) 総務常任委員会(進捗状況調査)
議会活性化委員会意見交換会
- 22日(金) 厚生文教常任委員会(進捗状況調査)
- 25日(月) 産業建設常任委員会(進捗状況調査)

11月

- 5日(金) 産業建設常任委員会意見交換会
- 12日(金) 県南5市市議会議長会議研修会
- 14日(日) 第10回議会報告会(三重)
- 17日(水) 第10回議会報告会(三重)
- 19日(金) 議会運営委員会
- 26日(金) 議会運営委員会
- 29日(月) 第4回定例会開会(議案上程)
議会活性化委員会
議会広報編集特別委員会

12月

- 1日(水) 厚生文教常任委員会(所管事務調査)
- 7日(火) 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 8日(水) 本会議(一般質問)
- 13日(月) 厚生文教常任委員会(所管事務調査)
- 14日(火) 本会議(議案質疑)
- 15日(水) 常任委員会
(総務・厚生文教・産業建設)
産業建設常任委員会(所管事務調査)
- 20日(月) 議会運営委員会
- 21日(火) 本会議(閉会)
議会運営委員会
議会活性化委員会

市や議会に対する

市民皆さまの思いを紹介



私の将来の夢

私の将来の夢は人を介護したりサポートしたりするような仕事をする事です。なぜなら、小さいときから今までたくさんの人に支えられ、お世話してもらいながら成長してきたからです。次は私の番でたくさんの人を助けたいと思いました。

先日、学校の行事で「はぐくみ先生」という活動として、パティシエの職業体験を行い、マドレーヌづくりをしました。実際に作ったマドレーヌを食べてもらったとき、「おいしい！」と笑顔で言ってもらい、うれしかったです。このことをきっかけにお世話になった人たちに恩返しをしたい気持ちがより強くなりました。

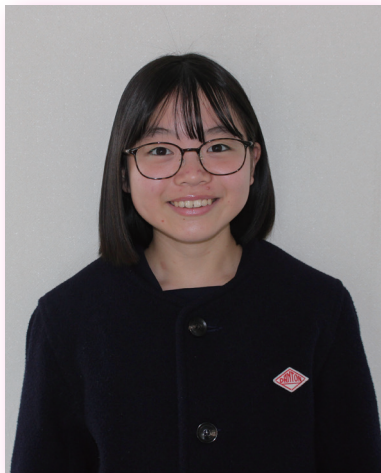
夢の実現に向けてこれからも努力を重ね、みんなを笑顔にできる人になりたいです。



百枝小学校 6 年

こ だ ま あ や か
児 玉 彩 花

魅力あるまちづくり



三重中学校 3 年

た だ
多 田 か さ ね

「おはよう！ 元気かえ？」「おかえり！ どうやったんかえ、学校は」。今日も元気な声が交差点に響きます。田んぼや畑が多くあり、車の通りが多い交差点で、その声の主は雨の日でも風の日でも欠かすことなく登下校する子どもたちに声をかけ、通り過ぎる一人一人の子どもたちを温かく見守り続けています。声の主は私の祖父です。祖父がこの活動を始めてから10年がたちます。祖父は「事故の少ないまちはとても魅力的やろ？ たくさんの人に安心して三重に住んでほしいんや」と言っています。

私はまちをよりよいものにしていくには施設やお金のことでなく、地域をつくる人、人と人とのつながりが重要だと気づかされました。祖父の活動は人と人をつなげ、安心して笑顔あるまちづくりにつながっているのです。私はそんな祖父のことを心から尊敬しています。そして祖父が守っているこのまちも祖父のことも大好きです。

議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は2月21日に開会予定です。

手続きは、受付で住所と名前を書くだけです。
傍聴の際はマスクの着用をお願いします。

TEL 0974-22-1001
市内無料電話 9-22-1001

委員長
副委員長
委員赤 峰 映 洋
高 野 辰 代
小 野 順 一
川 野 優 治
工 藤 秀 典
川 野 辰 徳

広報編集特別委員会